

令和3年1月1日(献立)

昔から、元旦には「年神様(としがみさま)」という新年の神様が、1年の幸福をもたらすために各家庭にやってくるとされています。年神様は祖霊神であり、田の神、山の神でもあります。そのため、年神様は子孫繁栄や五穀豊穡に深く関わり、人々に健康や幸福を授けるとされていて、「正月様」、「歳徳神(としとくじん)」とも呼ばれています。その年神様を迎え入れてお祝いし、たくさんの幸せを授けてもらうために、様々な正月行事や風習が生まれたそうです。

おなじみの「明けましておめでとうございます」という挨拶には、無事に年を越し年神様をお迎えできた慶びと感謝の気持ちが込められています。おせち料理は、神様への供物料理であるとともに、家族の繁栄を願う縁起物でもあります。

今年が皆様にとって良い一年になりますように…

朝



昼



夕



本年も宜しくお願い致します。
令和三年 元旦

おおつかの郷
大津陣内メデイケアセンター

謹んで新年の
およろこびを
申しあげます